

研究課題名：ナショナルアクションプランによる抗菌薬使用動向の変化：国公立大学附属病院感染対策協議会による全国調査

1. 研究の対象

2013年1月1日から2024年12月31日までの12年間における国公立大学附属病院52施設の年別の注射用抗菌薬の使用密度（AUD）のデータ。

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

抗菌薬の使用量の増加は耐性菌の増加につながるため、世界中の問題になっています。先進国ではAMR（薬剤耐性）対策アクションプランを策定していますが、国内の抗菌薬使用動向にどのような変化が生じたかは、現時点では明らかになっていません。本研究では、国公立大学附属病院における注射用抗菌薬の使用動向の変化を調査し、今後のアクションプラン策定に必要とされる要因を明らかにすることを目的とします。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2026年12月31日

・情報等の利用又は提供を開始する予定日 研究実施許可日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：各施設の注射用抗菌薬の使用密度（患者さんの個人情報を使用しません）。

試料：なし。

4. 試料・情報の提供

抗菌薬使用量のデータはJ-SIPHEと呼ばれる全国調査から取得されたものです。個人を特定できる情報は含まれていません。

[試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名]

なし

5. 研究組織

[研究代表機関]

佐賀大学医学部附属病院 感染制御部 浦上 宗治（研究代表者）

〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

電話番号：0952-24-3294

[共同研究機関]

筑波大学附属病院 薬剤部 薬剤師・井坂 由佳
秋田大学医学部附属病院 薬剤部 副部長・加賀谷 英彰
広島大学病院 薬剤部 副部長・富田 隆志
岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 副部長・丹羽 隆
千葉大学医学部附属病院 感染制御部・感染症内科 教授・猪狩 英俊
福井大学医学部附属病院 薬剤部 副部長・塚本 仁

[研究機関以外で情報等の提供を行う機関]

別添：既存試料・情報の提供のみを行う機関 参照

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

なお、J-SIPHEに登録された情報から、個人を特定できる情報の収集は行っておりません。したがって、今回扱うデータの特性上、研究用データから個人のデータを特定し除外することは困難である旨、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

《連絡先》

施設名：京都府立医科大学附属病院
部 署：薬 剤 部
担当者名：青戸 和宏
電話番号：075-251-5865

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、取り扱うデータは、個人を特定できる情報等を収集せず、安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究対象となる患者さんへの公表を目的に本研究に係る各機関のホームページ等に掲載されています。

研究代表機関の佐賀大学医学部附属病院では、研究実施許可日から研究終了予定日まで
の間、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載されています。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会または各機関の倫理審査委員会で審査を受け、機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧ください。